資料５別添③（新潟県中学校長会より提供）

ほけんだより

令和８年２月 26 日
新潟市立白根北中学校
３年生　性教育特集　　保健室

性に関する授業を行いました

２月１８日に３年生の全クラスで性に関する授業を学級担任が行いました。

思春期は、いろいろな事柄に対する興味や関心が強くなり、性に関することや異性への関心も高まる時期です。中学校卒業後は、高校進学・大学進学や社会人へと世界はどんどん広くなります。性行動は自分や相手の人生に影響を及ぼすこともあります。今回の授業では、事例を通して「お互いを大切にする交際」について考え、性に関する行動選択の大切さを考えました。

自分勝手な行動をせず、まずお互いの気持ちを確認する。責任がとれないようなことをしないことを心がけて自分の行動を考えていきたい。



交際するとき、お互いを大切にするために相手と確認し合ったりすることが大切だと思った。一方的に気持ちを伝えてもいい関係とは言えないので、相手の気持ちもしっかり考えられるような関係にしていきたい。





自分の考え、思いだけで行動しないで、相手のことも考えて行動することが大切だと思った。女子と男子では考えが違うため、相手の考えをしっかり聞いていきたい。今のことだけでなく、将来のことも大切に行動したいと思った。友達・先生などに相談することを忘れないように、今日まで習ったことを大切にしていきたい。

相手の考えを理解して、自分の行動は本当にしていいことなのか考えていきたい。自分の感情をコントロールしてこれからいいことと悪いことを判断していきたい。





お互いの気持ちを考え、しっかりと尊重することが大切だと分かった。知識をもつことも大切で、同意があって、気持ちを尊重することを心に入れておきたいと思う。無知にならずに、自分勝手な行動はしないようにしていきたい。

男性側の実際の意見を聞いてだいぶ違いがあることに気づいた。言わないとわからないことばかりだと思うので、これからできた恋人とはお互いに相談して、断っても大丈夫な関係を築けるようにしたい。



交際をするときは自分の意見を伝えていきたい。自分で責任をもてるようになるまでは相手との関わり方を考えていきたいと思った。





その瞬間の思いつきで行動してしまうとお互いリスクがあると分かった。コミュニケーションを大切にしたい。

これから多くの出会いと経験を重ねて『自分にとって大切なものは何か』を見極める力や正しい知識と判断力を身につけてほしいと思います。『なにを選択し、どう行動するのか』に必ずしも正解はありません。だからこそ、一人ひとりが真剣に自分にとって本当に大切なこと、自分も相手も大切にするということはどういうことなのか考えてほしいと思います。そして、困ったことが起きた時は、どうか自分たちだけでなんとかしようとするのではなく、面識のある信頼できる大人に相談してください。

